

IBARAKIドリーム・パスで最優秀賞と第3位！

1月19日（日），「IBARAKIドリーム・パス事業」のプレゼンテーション大会が，水戸市三の丸の駿優教育会館で実施されました。出場15チームの中で，本校から5チームが参加しました。私は，校長として応援に行ってきました。

この事業は，「高い創造意欲を持ち，リスクに対しても積極的に挑戦できるアントレプレナーシップ（起業家精神）を持った人財を育成する」ために，今年度から茨城県で始まりました。本校からは，科学研究部ロボット班の7名（中3生4名・中4生3名）が参加しました。

午前中の予選プレゼンを経て，午後には6チームによる決勝大会がありました。大きなステージ上でのプレゼンと質疑応答の結果，本校3年次の柴沼さんが「あなたとしゃべりたいα」で最優秀賞に輝き，審査委員長の大井川和彦茨城県知事さんに表彰していただきました。また，3年次の中村君が「自律型ロボットの開発」で第3位に輝きました。柴沼さんの「あなたとしゃべりたいα」は，発話することが難しい祖母とコミュニケーションするためのアプリで，まばたきの回数に応じて，簡単なメッセージを「LINE」に送信できる仕組みでした。大井川知事さんは，「おそろべき中学3年生が茨城にいた！」とおっしゃっていました。

また，プレゼンの他に，ポスターセッションもあったのですが，全員が見事な対応をしていました。普段の授業での「アクティブ・ラーニング」によって，「話す力」や「論理力」が身につけているなど，感心しました。今大会では，日立製作所をはじめ複数の企業の方も見えていました。本校生がプログラミングで開発したものが，今後製品化される可能性も出て来ました。これは凄いことです（^ ^）！

この事業は，来年度も実施されます。皆さんもチャレンジしてはいかがでしょうか。高校生対象の事業ですが，本校は中等教育学校ですので，前期生もエントリーできます。本校は，高校入試がありませんので，いろいろなものにチャレンジする時間的余裕があると思います。どんどん，コンクールやコンテストにエントリーして欲しいと思います！

